

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8266
担当部課名	土木部	道路補修	課	安全施設
事務事業名	交通安全施設維持管理費		事業コード	32210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	安全でゆとりのある道路の整備	~63 年度
施策名	第1施策	人にやさしいみちづくり	

2 実施根拠及び関連法令等

道路法、
------

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
障害者や高齢者をはじめ、市民の誰もが安全で有効利用しやすいみちを維持管理するために、バリアフリーを観点において推進する。		市道の交通安全施設(駅前広場ペDESTロリアンデッキ・カーブミラー・道路照明灯など)	
		対象数	8462路線、1640km
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
需要費 79,958千円 ・光熱水費 道路照明灯電気料 相模原・橋本駅前広場電気料 等 ・施設修繕料 道路照明灯修繕 役務費 1,822千円 駐車場案内システム回線使用料等 委託料 248,230千円 橋本駅ほか清掃等管理業務委託 カーブミラー補修業務委託 等 その他 1,098千円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~ 年度
		なし	

4 評価指標

指標名	交通安全施設補修要望件数		
指標式	補修処理件数/補修要望件数 1425 / 1458 = 97.7%		
指標設定の意図	補修要望件数に対して補修処理件数の成果を表す。		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	1,054	1,311	a 1,425	b 1,458	1,500	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	155,196	236,790	331,108	361,331	345,721
	人員・時間数	1.2人	1.2人	1.2人	1.2人	1.2人
	人件費	10,104	10,104	10,104	10,104	10,104
	その他経費					
	合計	165,300	246,894	341,212	371,435	355,825
特定財源	354	414	418	243	350	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 B ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 97.7%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%> )	

$\frac{a}{b} \times 100 = 97.7\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
-----------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 要望内容により、道路管理者が出来ない部分によるものなどが実施できなかった。

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 高齢化社会を向える中で、交通バリアフリー化の推進など多種多様なニーズに応えるべく、安全施設の維持管理が重要である。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 道路法、道路交通法、道路構造令、交通バリアフリー法などにより、適切な交通安全施設の維持管理を行っている。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 市道部分の交通安全施設の維持管理
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由： 誰もが、安全で快適な道路を通行及び歩行できるように、安全施設の十分な維持管理を行い成果を得られている。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 安全な道路維持管理を行うために必要不可欠である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<b>説明：</b> 交通安全施設の維持管理方法について、清掃や保守点検等の、なお一層の効率的な作業により効果が上がる。
	コスト改善余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<b>説明：</b> 交通安全施設の維持管理について、施設の運営管理及び作業内容の改善により、光熱費及び人件費のコストダウン化につながる。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	交通安全施設の維持管理は、社会生活の中でも大きな役割を占めており、交通事故防止はもちろんのこと、誰もが安全に通行できるように安全施設の維持管理は日常怠ることのできない不可欠なものである。
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--